



発行所：一般社団法人佐賀県臨床検査技師会
〒840-8571 TEL:070-2392-1447
事務局：佐賀県医療センター好生館 検査部内

発行人：平野 敬之 編集人：柴田 由美
URL : <https://saringi.jp>
Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp (事務局)

佐臨技HPへ
はこちらから

2024年度 第3回理事会報告

6月27日(木)にWebにて標記理事会を開催しました。

- 議題1. 理事役割分担について
- 議題2. 理事担当施設について
- 議題3. 各種委員会について
- 議題4. 入退会者の承認について

慎重な審議の結果、すべての議題について承認された。

令和6年度日臨技定時総会報告

6月22日(土)、ステーションコンファレンス川崎(神奈川県)で開催された令和6年度日臨技定時総会に出席しました。令和5年度事業報告及び決算、理事の選任、定款の改訂、会員及び会費等に関する規程の改定、役員報酬等及び費用に関する規定の改定について執行部からの説明の後、事前の議決権行使および当日出席者による慎重審議により、すべて承認され閉会となりました。

佐賀県、九州支部からの日臨技理事については、これまで務めていただきました百田浩志監事に代わり石隈麻那副会長を選出し、本総会で承認されました。

日臨技理事就任あいさつ

令和6年度日臨技定時総会におきまして役員改選が行われ、会員からの承認を得て、この度令和6・7年度理事に就任しました石隈麻那です。

今回の改選において、日臨技代表理事会長の横地常広氏をはじめ新執行部が発足、新たな体制でのスタートとなりました。私自身は非才ではありますが、日臨技、佐臨技会員、さらには臨床検査技師の皆様にとって必要な情報や支援について把握し、伝達、及び環境や機会を提供できるように尽力いたします。また、日臨技の推進する事業や活動については、佐臨技での情報伝達や普及活動を行い、近隣県や他の地臨技との連携強化にも努めて参ります。そして活動の中で、会員の皆様にもご意見をいただき、日臨技に届けていくことも私の役割であると考えています。

今後の活動において精進いたしますので、皆様のご支援、ご協力と一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

日臨技表彰式報告

6月22日(土)、ステーションコンファレンス川崎(神奈川県)で開催された令和6年度日臨技定時総会終了後に、日臨技表彰規程に基づく令和6年度日臨技表彰式が執り行われました。九州支部からは、当会の佐賀県健康づくり財団の北島理恵氏が地域貢献賞を受賞されました。地域貢献賞は、各支部において長年に亘り臨床検査を通じて住民の健康保持、増進に寄与したと認められる者に授与されるものであり、当会にとって大変名誉な受賞であり、心よりお祝いを申し上げます。

令和6年度 地域貢献賞

6月22日(土)に行われた令和6年度日臨技定時総会終了後に日臨技表彰式がありましたが、残念ながら参加することは出来ませんでした。臨床検査を通じて、微力ながら地域住民の健康保持・増進に関わることが出来たことは大変幸いな事でした。推薦いただきました佐臨技役員の方々、職場の上司・同僚、関係各位に感謝を申し上げます。(北島理恵)

第1回九州支部幹事会・役員連絡会議報告

6月29日(土)、標記会議が福岡市にて開催されました。はじめに、災害対策に関する九州臨床検査薬卸連合会との協定締結について、卸連合会九州支部事務局の正晃株式会社より、これまでの九州各県との協定に関する現状報告がありました。協議の結果、卸連合会九州支部事務局が九州管内で統一した内容となるよう協定書企画案を作成し、各県へ情報提供を行うことが決まりました。

日臨技関連報告として、日臨技新執行部体制について、九州支部日臨技理事等について報告がありました。九州支部は、支部長に倉重康彦氏(福臨技副会長)、副支部長に田中信次氏(熊臨技会長)、学術部長に花牟禮富美雄氏(宮臨技会長)の新体制で会務を行っていくこととなりました。その他、令和6年度支部研修会開催予定について、第58回九州支部医学検査学会(鹿児島県担当)と第59回九州支部医学検査学会(長崎県担当)および2027年度第76回日本医学検査学会(長崎県担当)の準備報告、九州各県活動報告、令和5年度日臨技九州支部会計報告、福臨技から精度管理試料作成の遅延に関するお願い、九州各県講師謝金等に関する意見交換があり閉会となりました。

第19回佐賀県合同輸血療法委員会世話人会報告

6月24日(月)、標記会議が佐賀県赤十字血液センターにて開催されました。はじめに世話人の交代及び新任世話人から自己紹介がありました。また、顧問として佐賀大学医学部附属病院検査部の山田尚友技師が新しく加わることが承認されました。その後、今年度の年間計画について説明がありました。医療機関に向けた輸血療法に関するアンケート調査については隔年実施となったため今年度は実施されませんが、輸血製剤情報システム(J-HeST)が厚生労働省血液製剤安全監視体制整備事業としてこの秋から始動するため、J-HeSTの実態把握のための簡単なアンケート調査が実施される予定です。

第15回佐賀県合同輸血療法委員会については、11月開催予定で日程調整とプログラム内容の提案、座長等の選出を行っていくことが承認されました。

その他、厚生労働省研究事業に関すること、令和6年度九州各県合同輸血療法委員会関係者会、輸血シンポジウム2024 in 九州について説明があり、閉会となりました。

6月活動報告

- 25日(火) 法人会計勉強会・・・平野・石隈・森・牛島
- 27日(木) 理事会(web)・・・三役
- 29日(土) 九州支部役員連絡会議(福岡)・・・平野・石隈・石橋

7月活動報告

- 10日(水) 表彰(賞・罰)審査委員会(web)・・・平野・石橋
- 11日(木) 生涯教育研修委員会(web)・・・三役
- 22日(月) 三役会(web)・・・三役